

## ～下記の研究を行います～

# 『慢性硬膜下血腫に対する造影 CT での血腫被膜造影効果の有無と再発との関係性の検討』

【研究責任者】 藤見洋佑

【研究の目的】 慢性硬膜下血腫の再発の要因としていくつかの報告があるが、未だ不明な点は多く存在している。そこで今回我々は慢性硬膜下血腫の血腫被膜の造影効果と再発の関連性を明らかにする。

【方法】 当院で慢性硬膜下血腫に対し穿頭ドレナージ術を施行した患者さんの中から造影 CT 検査を行なった患者さんを抽出します。血腫被膜造影された群と血腫被膜造影されなかった群とでの再発率を比較検討します。過去の画像データ、診療録から情報を取得します。

【研究の期間】 研究許可日～2024 年 3 月 31 日

### 【研究の方法】

#### ●対象となる患者さん

2020 年 12 月 04 日から 2023 年 5 月 31 日までで慢性硬膜下血腫に対して穿頭ドレナージ術を施行した患者さんの中で造影 CT 検査を受けた患者さん。

#### ●研究に用いる試料・情報の種類

試料：無し

情報：診療録から以下の情報を収集します。

性別、年齢、血腫被膜造影効果、合併症、神経学的結果、再発の有無、等

【情報収集開始予定日】 2023 年 10 月 23 日

【情報の管理責任者の氏名】

国立病院機構大阪医療センター院長 松村泰志

【研究の資金源】

無し

### 【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター  
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14  
TEL (06) 6942-1331 (代)  
研究責任者 脳神経外科 シニアレジデント 藤見洋佑